

英国ケンブリッジ大学との共同研究を総括する 会議を実施しました

平成27年12月21日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、英国ケンブリッジ大学との共同研究を総括する会議を下記により開催いたしましたのでお知らせします。

鉄道総研は、去る平成27年12月10日に、英国ケンブリッジ大学土木工学科長 ロバート・メイヤー教授、同大学土木工学科 曾我健一教授をお迎えし、9年間にわたる同大学との共同研究を総括する会議を開催しました。

本会議では、英国貴族院議員でもあるロバート・メイヤー教授、また、共同研究を直接担当された曾我健一教授から講演をいただきました。メイヤー教授からは、鉄道の地下インフラ開発に関して現在、英国で進行中の鉄道建設プロジェクトを背景とした、地上の建築物への影響を低減するためのトンネル工事技術、光ファイバーや無線センサーネットワークによるモニタリング技術に関する講演を、曾我教授からは、ケンブリッジ大学と鉄道総研で実施してきた共同研究を概観するとともに、ケンブリッジ大学における研究開発センターの現状、各研究プロジェクトの進行状況に関する講演をいただきました。鉄道総研からは2名の研究者がプレゼンテーションを行い、共同研究に関する成果について、今後の展開も視野にいたした意見交換を行いました。

記

1. 開催日時：平成27年12月10日(木) 15時00分から17時20分

2. 場 所：鉄道総研 国立研究所 大会議室

3. プログラム：

1. 開会の挨拶

信号・情報技術研究部 部長

平 栗 滋 人

2. 講演

Creating Underground Infrastructure for Railways

- the Role of Geotechnical Engineering -

「鉄道における地下構造物の創出～地盤工学技術の役割～」

英国ケンブリッジ大学 土木工学科長 教授(英国貴族院議員) ロバート・メイヤー 卿

Smart Infrastructure and Construction

「スマートインフラストラクチャーの実現」

英国ケンブリッジ大学 土木工学科 教授

曾 我 健 一 様

3. プレゼンテーション

Research and Development for Structural Health Monitoring

「構造物健全度のモニタリング技術に関する研究開発」

構造物技術研究部 基礎・土構造 副主任研究員 阿 部 慶 太

信号・情報技術研究部 ネットワーク・通信 研究員 流 王 智 子

阿 部 慶 太

流 王 智 子

4. 閉会の挨拶

構造物技術研究部 部長

谷 村 幸 裕



写真 講演の様子（メイヤー教授）



写真 講演の様子（曽我教授）



写真 プレゼンテーションの様子（流王研究員と阿部副主任研究員）